

環 境 報 告 書

令和 6 年 9 月報告

事業所名	株式会社信州グリーン			認定 ランク	☆☆
概 要	所 在 地	松本市大字島内 1259 番地 137			
	代 表 者	代表取締役 藤原 繁幸			
	概要 (従業員数・事業内容等)	主な事業内容:総合建設業(土木工事、建築工事、とび・土工、石工、舗装工事、造園工事、水道工事) 産業廃棄物収集運搬業、肥料販売業 従業員 34 名 資本金:2000 万円			
	担 当 者	所属	本社	名前	葛西 陽一
	連 絡 先	電話	0263-47-6303	FAX	0263-47-8580

○ 環境に配慮した取組み内容

環境に対する理念・方針	(別紙 1) 信州グリーン環境方針 基本理念 株式会社信州グリーンは、自然豊かな信州において、芝生緑化のパイオニアとして継続的に事業を展開してきました。今後も、緑化事業により、地球環境問題への取り組みを行い地域の環境活動を継続的に行っていきます。 行動指針 ① 環境関連法規等を遵守します。 ② 二酸化炭素排出量の削減を行います。 ③ 廃棄物の発生を抑制し、適正な処理と、リサイクルの促進に取り組みます。 ④ 水資源の節水に取り組みます。 ⑤ グリーン購入の促進に取り組みます。 ⑥ 化学物質使用の削減に取り組みます。 環境に配慮した建設工事を行い、地域の環境保全を行います。
環境に関する取組み目標	空調の設定温度の適正化や LED 照明の導入等の省エネ促進 「残さず食べよう！」推進事業所の認定取得 買い物袋持参の啓発や裏紙の利用によるごみ減量化の推進 排出ごみのリサイクル率の向上 自然や生物多様性に配慮した開発の実施

	環境教育の実施 水資源の節水 グリーン購入の促進 化学物質使用の削減
具体的な取組み内容	空調の設定温度の適正化や LED 照明の導入等の省エネ促進 事業所内照明 LED 化を維持する。 「残さず食べよう！」推進事業所 社内全体での宴会等を行わないことにしたが家庭内でも残さず食べることを推奨 買い物袋持参の啓発や裏紙の利用によるごみ減量化の推進 裏紙利用に関する環境負荷に対するメリットをアピールすることにより社内全体での理解を深める。 排出ごみのリサイクル率の向上 大量に排出される木材ごみの処分をより環境負荷の軽いものに転換させる。 自然や生物多様性に配慮した開発の実施 地域に適合した多様性の理解とそれに合わせた開発を行う。 環境教育の実施 社外に向けた環境教育の機会を設定する。 水資源の節水 工事等での水使用のあり方を社員一人一人が節水できる方法を考える。 グリーン購入の促進 社内備品購入時に注意して購入する。 化学物質使用の削減 植栽の植生促進のために行う化学物質について検討する。
実施結果(成果)	空調の設定温度の適正化や LED 照明の導入等の省エネ促進 昨年度は事務所内だけでなく階段の照明を LED 化して省エネを促進した。 「残さず食べよう！」推進事業所としての取り組み 社内に 3010 運動のポスターを掲示し社員のこの活動の趣旨への認識を高めた。 ごみ減量化の推進 より一層のペーパーレス化を図り、ごみ減量を推進した。 排出ごみのリサイクル率の向上 廃木材をチップ状にして燃料、肥料として製造するための機械を導入し稼働させる。 自然や生物多様性に配慮した開発の実施 また事業内で松枯れ防止のための樹幹注入を積極的に行った。 芝生の仕組みに関する環境教育の実施 10 月にサンプロアルウィン(松本市)での芝生体験イベント(長野県造園建設業協会主催)で、芝生の仕組みについて理解を深めるために参加者たち向けの芝弁当と銘打ったものを配布し、芝生緑化のメリットを実感してもらった。 水資源の節水

	事業内特に天然芝の育成においては、状況が許す限り灌漑に用水路からの流水の使用を推進し水道からの水資源の削減に努めた。 グリーン購入の促進 社内備品購入時にはグリーンマークのついている商品を選択することに努めた。 化学物質使用の削減 当社開発の酵母と植物性乳酸菌入り特殊液体肥料「エコアースN」肥料精製に至るまで天然成分のみを使用しておりこれを事業に使用することで化学物質の削減に努めた
課題・問題点と その改善に向けて	昨年度は「行動指針」全方面において改善が見られたがさらにこれらを推進することによりエコなオフィスを目指します。 事業内容そのものが持続可能な環境づくりに寄与するものなので SDGs認証などできそうな目標を目に見える形で所得していきたいとも思います。
その他、 アピールポイント等	とりわけ園庭緑化や造園など家庭の庭から園庭校庭、グラウンドに至るまでエコな環境づくりを事業の柱としているものとして社内環境においてもecoを目指してまいります。

(別紙 1)

環境方針

基本理念

株式会社信州グリーンは、自然豊かな信州において、芝生緑化のパイオニアとして継続的に事業を展開してきました。今後も、緑化事業により、地球環境問題への取り組みを行い地域の環境活動を継続的行っていきます。

行動指針

- ① 環境関連法規等を遵守します。
- ② 二酸化炭素排出量の削減を行います。
- ③ 廃棄物の発生を抑制し、適正な処理と、リサイクルの促進に取り組みます。
- ④ 水資源の節水に取り組みます。
- ⑤ グリーン購入の促進に取り組みます。
- ⑥ 化学物質使用の削減に取り組みます。
- ⑦ 環境に配慮した建設工事を行い、地域の環境保全を行います。

制定日 2015 年 10 月 8 日

株式会社信州グリーン

代表取締役 藤原 繁幸